



福西学区

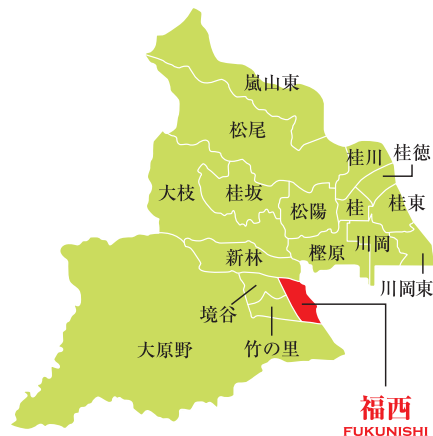
FUKUNISHI

DATA

- 人口 6,388人
 - 世帯数 2,729世帯
 - 面積 0.723km²
- ※平成27年国勢調査
(平成27年10月現在)

学区・地域の紹介

福西東通りは黄金通りとも言われています。晩秋の愛宕山をのぞむ眺めは格別です。



福西学区について

昭和51年9月に洛西ニュータウンの入居が始まり、10月に右京区から分区して西京区が誕生しました。洛西ニュータウンの南東地区にあたる福西への最初の入居は昭和55年3月です。そして4月には小学校・中学校とも境谷小学校・洛西中学校の東分校として開校しました。翌年4月に福西小学校・西陵中学校の開校に合わせて福西自治連合会が発足しました。年々人口も増えて福西自治連合会10周年の平成2年度には1万人を超えましたが以後は減少しております。

福西学区は花と緑に囲まれた洛西ニュータウンそのものを春夏秋冬楽しめる自然豊かな地域です。桜の名所としては福西公園、小畑川中央公園東南河川敷が見事です。日本有数の竹を集めた竹林公園は観光スポットになっています。こうした公園だけでなく街路樹・歩道も他人から言われることもなくこつこつと草むしりやごみ拾いをし続けている人、さりげなく空き地に花壇を作り育てる人達が沢山おられて福西の街はきれいに保たれています。自分たちの住む街は自分たちで住みやすく気持ちの良い街にしようという気風が絶えず流れているのを感じます。

学区全体イベントとして、学区民体育大会は昭和56年、敬老のつどいは昭和57年、西陵文化まつりは昭和59年、そして福西ふれあい祭りは平成14年から、いずれも現在まで盛大に開催し続けています。

また自治連合会として大きな事業としては平成17年に消防分団器具庫を竣工し、平成21年には時代祭に室町執政列として参加し、平成12年・23年には福西学区結成20周年・30周年記念式典を開催致しました。とりわけ平成23年に開催した30周年記念式典においては東日本大震災のあわただしい状況にありましたが多くの方々のご参加を頂き、その折に地元住民で結成した「ありがとう福西バンド」による「福西音頭」を披露し、以後も福西の祭歌として根付いています。さらにその後「福西マスコットキャラクター」を募集して、平成27年にはゆるキャラ「たけさくらちゃん」も誕生しました。

地域住民活動としては、平成14年から福西会館ロビーにて地元ボランティア「コスモス会」が毎週金曜日に「ふれあい喫茶」を開店して今日まで多くの人達に利用され喜ばれています。平成26年度にJR桂川行き市バス運行要望署名活動を行い、約3,000名の署名を集め交通局等との勉強会や住民アンケートを行い、平成27年に「特西4号」が新設され土日祝日運行、翌年には平日運行が実現致しました。市バス問題はまだ不便な課題がありますので引き続き福西の重要課題として要望しているところです。(福西学区自治連合会 会長 藤本 廣志)



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

・新年度役員選出

・なんじゃもんじゃの夕べ

・福西ふれあいまつり

・福西敬老のつどい

・西陵文化まつり

・福西学区民体育大会

・福西総合防災訓練

次世代を担う方のコメント

私の地元活性化の思い

私たちが暮らすまち福西には、春夏秋冬、人の心を満たせてくれる美しい風景が身近に広がっていて、また多くのすばらしい人々がおられ様々な活動をして色々な花を咲かせてくれています。こうした先人の歩んだ道を私たちもつなげて歩き、今後ともより安心なそして楽しい街にしていきたいという思いで、私は次の世代への橋渡しを少しでも出来たらと地域の人達を仲間に集め音楽バンドを結成して、きらきら瞳輝く福西の子どもたちのために「とにかくやってみよう!」を合言葉にして様々な活動をしています。

(「ありがとう福西バンド」代表 小林 馨)

福西音頭(一部抜粋)

はんなり響くは福西の唄 どんと出てきた 輪になって
町内みんなで踊らにゃそんそん! いつでも どこでも
ドン ドン ドン ドン! 福西音頭!



PHOTO GALLERY



秋の福西公園



春の小畑川



冬の竹林公園



ふれあいまつりプログラム



福西マスコットキャラクター「たけさくらちゃん」



ふれあい喫茶



女性会による福西音頭



室町執政列(時代祭)

学区・地域の紹介

FUKUNISHI